

水道施設管理業務委託評価基準（１／２）

No.	審査項目		審査ポイント		配点	a	b	c	d	e	提案なし
						1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	
1	会社経営状況	財務分析	総売上高，資本金，財務状況，総従業員数，（様式第9号）から，将来にわたって安定して業務を行う能力があるかどうか。別途，財務評価委託を参考にする。		5点	5	4	3	2	1	0
		受注実績	類似の同業務を受託した実績の分かる書類を基に，契約回数，通算契約期間，発注元の給水人口，施設能力，業務概要から本事業の遂行能力があるか。		5点	5	4	3	2	1	0
2	施設運営計画	業務体制	施設や能力を把握した上で，適切な人員配置を行うことができるか。 また，何らかの事由により人員が足りなくなったとき，人員確保ができるか。		5点	5	4	3	2	1	0
		育成方針	従事者の育成方針が具体的な方法であるか（準備期間及び通常時）。		5点	5	4	3	2	1	0
		資格・経歴・実績 （総括責任者，副総括責任者）	資格や過去の経歴，経験年数から実務能力があるか。 また，ヒアリングにより，総括責任者（副総括含む）が適材人物であるか（指示能力・問題解決能力）。		5点	5	4	3	2	1	0
		資格・経歴・実績 （従事者）	資格や過去の経歴，経験年数から実務能力があるか。 質の高い人材を配備できるかどうか。班体制を組む場合の構成方針等はあるか。		5点	5	4	3	2	1	0
		環境貢献	業務遂行上，環境への配慮があるか。		5点	5	4	3	2	1	0
3	維持管理業務	運転管理業務	安全な水を安定供給するため，それぞれ基本方針，計画，体制及び役割分担が示されているか。	各施設の管理体制・方法について具体的であるか。	10点	10	8	6	4	2	0
		保全管理業務		施設・設備数が多いことから効率的・有効的に取り組めるか。	10点	10	8	6	4	2	0
		水質検査業務		適切な水質管理を行うためにどの様に取り組むか。	10点	10	8	6	4	2	0
		その他技術業務		運転管理業務，保全管理業務を行う上で必要とされる業務であり，効率よくどの様に取り組むか。	10点	10	8	6	4	2	0
		修繕補修業務	限られた予算内で適切な修繕（予防修繕，緊急修繕）対応が出来るよう，対応方針等の考え方や実施方法を具体的に提示しているか。		10点	10	8	6	4	2	0
		関連業務	限られた予算内で関連業務を行うべく，効率的・効果的に実施できるか。		10点	10	8	6	4	2	0

水道施設管理業務委託評価基準（２／２）

No.	審査項目	審査ポイント		配点	a	b	c	d	e	提案なし
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	
4	緊急対応業務	災害等の緊急対応時の考え方, 初期対応・連絡体制・招集可能人数・体制構築時間・マニュアル・訓練といった危機管理対応を含めた緊急対応業務について示されているか。	災害等の緊急対応時の考え方について	5点	5	4	3	2	1	0
			初期対応について	5点	5	4	3	2	1	0
			連絡体制について	5点	5	4	3	2	1	0
			招集可能人数について	5点	5	4	3	2	1	0
			体制構築時間について	5点	5	4	3	2	1	0
			マニュアルについて	5点	5	4	3	2	1	0
			訓練について	5点	5	4	3	2	1	0
5	その他提案事項	本委託業務について他に提案したい事項や特に強調したい事項について提示した内容が委託者にとって有益か。		20点	20	16	12	8	4	0
6	価格提案	評価点数×参加者内での最低見積り金額÷該当者の提案見積金額（小数点第一位を切り捨て） （例）30点×（9億円÷9億円）＝30点 30点×（9億円÷10億円）＝27点 ※参加事業者が1者の場合、価格提案の配点を無くし、150点を満点とする。		30点						
7	合計			180点						

※留意事項

5段階評価とし，右表のとおりとする。
なお，提案がない場合には0点とする。

種別	評価	配点の評価方法
a	優れている	配点×1.0
b	やや優れている	配点×0.8
c	普通	配点×0.6
d	やや劣る	配点×0.4
e	劣る	配点×0.2

-
- ・評価基準総合点が満点の6割に満たない場合は，最終受託事業候補者として選定されないものとする。
 - ・「提案なし」については，提案内容が実現不可能な場合にも適用するものとする。